

第 14 回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和 7 年 3 月 14 日(金) 16 : 30 ~ 16 : 50
場所 県庁 12 階 特別会議室 災害対策本部総務班

【盛岡地方気象台】

大船渡市赤崎町付近の林野火災に係る気象解説について（資料を基に説明）

【防災課総括課長】

これまでの被害及び対応状況等について 3 月 14 日 14 時 30 分現在の状況報告（資料を基に説明）

【総務部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う総務部、ふるさと振興部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【環境生活部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う環境生活部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【商工労働観光部副部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う商工労働観光部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【農林水産部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う農林水産部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【県土整備部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う県土整備部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【教育委員会教育長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う教育委員会関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【総務省消防庁】

消防につきましては、引き続き残火に対する警戒等が必要でございますので、緊急消防援助隊の活動を継続いたします。
今後も一刻も早い鎮火に向けて、地元消防本部、県内の応援隊及び地元消防団員と連携して全力を挙げて対応してまいります。

【澁上大船渡市長】

これまでの消防、自衛隊、警察におけるそれぞれの活動に心から御礼を申し上げます。

警察における警備のおかげもありまして、現時点で住家における盗難等の被害について、聞き及んでおらず、感謝しています。また、避難指示解除後も応急仮設等の様々な支援についても迅速な対応をいただき、重ねて感謝いたします。

本日、達増知事が現地を視察されたと伺っています。今日は強風で厳しい気候でしたが、発災当時もこのような強風があり、延焼が拡大したところ
です。改めまして、ここまでいたるに当たって皆様の御協力に感謝いたします。

住宅再建の方、なりわいの再生を行う方が意欲を失うことなく、先々まで前向きに取り組んでいけるよう我々もサポートしたいと思いますので、引き続き皆様の御協力をお願いいたします。

【達増本部長（知事）】

今回の大船渡市の林野火災は、2月26日に火災発生、3月10日に鎮圧宣言が出されました。

これまで、消火活動に従事された地元消防、緊急消防援助隊、自衛隊の皆様、ライフラインの復旧に携わっていただいた電気事業者や通信事業者、そして避難所運営をはじめとする避難者の支援に尽力いただいた皆様、全ての関係者の方々に感謝申し上げます。

被害の状況は、現時点で焼損面積が約2,900ヘクタール、死者1名、住家の被害が102棟、水産関連施設なども被災しており、近年の林野火災としては、かつてないほどの被害となっています。

本日、私も現地視察を行い、避難所や綾里地区の状況などを確認してきましたが、改めて今回の火災現場の規模の大きさを確認いたしました。

今後は、これまでの消火活動を中心とした応急対策から、復旧・復興へとステージが変わっていきます。県では、災害の初期対応に一定の目途が立ったことから、来週にも災害対策本部を廃止し、早期の復旧・復興業務を推進するため、知事を本部長とする「復旧・復興推進本部」を新たに設置いたします。

明後日16日には、坂井防災担当大臣に被災地にお越しいただき、住宅や水産関連施設などが東日本大震災津波との二重被災になっている現状をご確認いただくこととしております。

今後の復旧・復興に向けて、住まいの確保やがれきの処理、支援金の給付、さらに水産業の再生や、山林の回復など様々な課題がありますが、一日でも早い復旧・復興に向け、全庁を挙げてしっかり対応していきましょう。

(16時50分 閉会)